
「居酒屋」 in グラインドハウス

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「居酒屋」 in グラインドハウス

【Nコード】

N7220L

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

3枚のショートコント。読者の想像力に頼りまくりの作品でございませう。ちなみに、グラインドハウスとはB級映画を複数上映してある映画館。「in グラインドハウス」シリーズでは読者の人気を考えず自分が楽しんでみたいと思います。リープ先生の「in グラインドハウス」も面白いよ（宣伝。酒おごってよりーぷ）

この小説は斬新な小説である。それを心して読まれよ。二度読みもできるぜよ。

「ういゝ大将。もっと酒つげい」

「もうおよしよ。飲みすぎだよ」

「うるちええ。ひつく」

オレはうるさいおっさんの隣で、串カツを食べながらちびちびやっている。

「このおっさん、何でこんなにやかましいの？」

「ふられたんだよ。とびきりの美人にね」

「ほう」

おっさんが写真を見ながら涙を流してるので、ちょっと奪った。

「あ。こりや。にや、にや、にやにすんねや。ひつく。ひつく」

オレは写真をじつと眺める。確かに美人だ。しかも、ボインだ。

「いい女だなあ。オレの好きな子に似てる。キスしたいなあ」

「あ。てめえ。このにやろ。そんなにやらしい目を見るにや」

オレは写真にちゅーをした。

「あ。こりや。こりや。こによ野郎。にやめろ。にやめろ」

「ちゅー！ちゅー！ちゅー！」

オレの隣で、ビールを飲んでた女性がしかめ面をしてる。

「やあねえ。男って。下品ねえ」

大将がはははと笑う。

「まあそんなもんですよ男って。はい。トカゲの刺身、お待ち」

「ありがと。うん。このトカゲ、脂がのっててんまい」

「えへへ。ありがとございます」

おっさんはそのうち眠ってしまった。オレもだいたい酔っ払ってきた。もうそろそろ帰ろっかな。

「あーあ。帰りたくないなあ」
女性が突然言う。

「どうされたんですか？」

「実はあたしもふられちゃったんだ」

携帯で撮った写真をオレに見せる。男の写真なんて別に見たくないなあ。

「ん」

か、かわいい。これマジ男子？まるで宝塚のように女子が男装したかのようなかわいい男の子！

オレは携帯画面に思わずキスをしてしまった。

「あんた変態ね」

「いやはははは」

オレは恥ずかしくなってきた。さすがに男の写真にキスしちゃいかんか。

「まあムリもないよ。確かにその子かわいいから。会社でも人気なのよ。同僚に寝取られちゃったわけ」

女性はすごく寂しそうだ。

「大将。ビールお代わり。それと、マンモスの丸焼き」

「もうおよしよ。飲みすぎだよ」

どうもこの大将はやる気がない。早く店を閉めたいのかな。

「大将。オレそろそろ帰ろうかな」

「あんたー彼女いるのー？」

「え。オレ？」

何を隠そう、というより聞かれてないので言っただけだが、オレもふられたばっかなのだ。

まあオレの場合は別にいいのだ。オレは中学校の教師をしている。

「つきあつてよ」

「メタボリックはやだ」

「やせるよ」

「ドラえもんみたいな顔は直せないよ」

生徒に告白したらふられたというだけの話で、犯罪にならなかった
だけかもしれません。

でもちよつとつらい気持ちもあるはある。

「まあ。いないけどね」

「ふーん。あたしと今日ホテルに行かない？」

ええええええええええ。

急展開やな。

大將がにやにやしてる。

「いやしかし」

けっこう生徒に似た女性だったので、ときどきする。でも、オレ、
ロリコンだからなあ。

「行こうよう。行こうよう」

「ああもう。腕引つ張らないでよ。困ったなあ」

外では野良犬がわおーんと吠えていた。

キャスト

大將役・竹山たけお

おっさん役・チンジャオ西本

オレ役・田中辰介

おっさんが好きな女性役（写真）・鈴木ロリ華

女性役・鈴木ロリ華

女性が好きな男子役（写真）・鈴木ロリ華

オレが好きな女子生徒役（回想シーン）・鈴木ロリ華

野良犬役・ポチ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7220/>

「居酒屋」 in グラインドハウス

2011年2月1日20時16分発行